

令和6年度版「マイスクールサポートブック」 学校独自ページ(津南中等教育学校)
「この学校だからこそできること」 ～生徒会誌「向日葵」より～

<修学旅行の思い出 ～京都・奈良 修学旅行～> 2年女子

私たち2学年は修学旅行を通して、関西地方の歴史や文化を学ぶこと、時間と公共のマナーの意識を向上させることを目標に活動に取り組みました。

初めのうちは、時間を意識する人が少なく集合時間に遅れてしまう人が多かったです。しかし、活動が進んでいく中で徐々に意識が向上していき、次は何分前に動き始めればいいのか自分たちで考えながら行動することができるようになりました。また、一般の方々への配慮にも気を配り、公共の場での過ごし方について気を付けることができました。

2年生一人一人が自分の役割をしっかりと果たし、京都・奈良・大阪で充実した二泊三日を過ごすことができました。私は特に一日目の奈良公園で触れ合った鹿が印象に残っています。自分が思っていたよりも大きく迫力がありました。赤ちゃん鹿は小さくてとても可愛らしかったです。

修学旅行実行委員や2学年の皆、先生方で最高の修学旅行にすることができました。修学旅行で学んだことをこれからの学校生活に生かせるように頑張ります。



<普段とはかけ離れた十日間 ～ニュージーランド海外研修～> 4年男子

僕たち四、五年生は、津南中等の一大イベントである「海外研修」に行ってきました。そして、たくさんの思い出ができました。

ニュージーランドで、僕たちは三つの学校に分かれて、六日間通いました。僕が行った学校は、日本の校舎とは随分違った建物で、教室の壁やドアもなく、学校という感じがしませんでした。午前には現地の先生がいろいろなことを教えてくれて、午後は各自のバディと同じ授業を受けました。授業内容も日本とは違うものばかりで、とても新鮮でした。

そして、僕たちは一人または二人で、ホームステイをさせていただきました。ホームステイ先のホストファミリーはとても優しく、拙い英語でも、勇気を出して自分のやりたいことや

行きたいところなどを言葉にして伝えると、それを実行しようとしてくれました。今回の研修旅行で僕は、たくさんの新しい体験をすることができ、勇気を出して自分の考えを相手に伝えることの大切さを知ることができました。また、友達やホストファミリーととても楽しい時間を過ごすことができたので、本当に行くことができて良かったです。



< 部活動紹介～バレー部～> 5年女子

前期生と後期生が一緒に部活できるところは津南中等の強みです。普段は前期と後期で別々に練習していますが、時々一緒に部活動を行います。前期と後期で試合をすることで、どちらも多くの学びを得ることができます。そして、試合をする相手が、他校に行かなくても身近にいることが本校の素晴らしいところです。



< 部活動紹介～吹奏楽部～> 5年女子

今年度のコンクールでは、昨年度よりもレベルの高い曲に挑戦しました。初めのうちは、バラバラな演奏でしたが、全員が真剣に曲と向き合い、練習を重ねることで、自分たちが目指すよい演奏を作り上げることができました。そして、昨年度に引き続き、「銀賞」をとることができました。また、文化祭では、限られた時間の中でいかに曲の完成度を上げられるかということを頑張りました。文化祭本番では聞いてくださる人に喜んでもらえるような演奏ができたと思います。

